

医療法人財団岩井医療財団
アニュアルレポート

2018



一歩先のスタンダードへ

医療法人財団 岩井医療財団

IWAI MEDICAL FOUNDATION

当院の理念

IWAI Value

医療を通じて患者さんの幸せに資する。

IWAI Promise

最高の医療を提供する。

IWAI Way

常に革新的である。

【我々が大切にしていること】

- 患者さんの安全を最優先して行動します。
- 豊富な選択肢の中から患者さん個々にあった医療を提案・提供します。
- 情報を積極的に活用・開示して、医療の質を向上させます。
- 常に新たなスキル、コンセプトを取り入れ、患者さんのため、スタッフ自身のため、挑戦し続けます。

IWAI ORTHOPAEDIC MEDICAL HOSPITAL

岩井整形外科内科病院

1960年9月 東京都江戸川区に岩井病院として開設、1989年2月に現在の岩井整形外科内科病院と改称しました。

脊椎疾患の治療を得意としており、患者さんの身体に負担の少ない内視鏡下手術を、年間約1,400件実施しております。



名称	医療法人財団 岩井医療財団 岩井整形外科内科病院
所在地	〒133-0056 東京都江戸川区南小岩 8-17-2
TEL	03-5694-6211
FAX	03-5694-6663
開設者	稲波 弘彦
管理者	高野 裕一
開院	1990年1月
標榜科目	整形外科 / リウマチ科 / リハビリテーション科 / 放射線科 / 内科 消化器内科 / 循環器内科 / 麻酔科
病床数	58床
学会指定研修施設	日本整形外科学会 整形外科専門医研修認定施設 脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
指定	保険医療機関・療養取扱機関 / 救急告示病院 / 労災保険指定医療機関 生活保護法指定医療機関 / 被爆者一般疾病医療機関 / 結核指定医療機関 東京都肝臓専門医療機関 / 臨床修練病院等指定 / 外国人患者受入れ医療機関
施設基準	急性期一般入院料1 / 診療録管理体制加算2 / 医師事務作業補助体制加算1 / 医療安全対策加算2 / 感染防止対策加算2 後発医薬品使用体制加算1 / 病棟薬剤業務実施工算1 / データ提出加算2の口 / ニコチン依存症管理料 / 肝炎インターフェロン治療計画料 / 薬剤管理指導料 / 医療機器安全管理料1 / CT撮影及びMRI撮影 / 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ) / 運動器リハビリテーション料(Ⅰ) / 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術 / 麻酔管理料(Ⅰ) 入院時食事療養(Ⅰ)・入院時生活療養(Ⅰ) / 酸素の購入価格の届出

INANAMI SPINE AND JOINT HOSPITAL

稲波脊椎・関節病院

当グループの2院目として、東京都品川区に2015年7月に開院致しました。脊椎疾患だけでなく、膝前十字靭帯断裂などの下肢スポーツ外傷の治療も行っております。品川駅や羽田空港からのアクセスも良く、全国から患者さんがいらっしゃいます。



名称	医療法人財団 岩井医療財団 稲波脊椎・関節病院
所在地	〒140-0002 東京都品川区東品川 3-17-5
TEL	03-3450-1773
FAX	03-6433-2738
開設者	稲波 弘彦
管理者	稲波 弘彦
開院	2015年7月
標榜科目	整形外科 / リハビリテーション科 / 放射線科 / 内科 / 麻酔科
病床数	60床
学会指定研修施設	日本整形外科学会 整形外科専門医研修認定施設
指定	保険医療機関（健康保険法） / 救急告示病院 / 生活保護法指定医療機関 労災保険指定医療機関 / 被爆者一般疾病指定医療機関 難病医療費助成指定医療機関 / 臨床研修指定病院
施設基準	急性期一般入院料 1 / 療養環境加算 / データ提出加算 2 / 後発医薬品使用体制加算 1 / 診療録管理体制加算 2 / 医師事務作業補助体制加算 1（20対1） 補助体制加算 / 病棟薬剤業務実施加算 I / 薬剤管理指導料 / 医療機器安全管理料 1 / 画像診断管理加算 2 / CT撮影（マルチスライスCT）及びMRI撮影（3テスラ） / 運動器リハビリテーション料（I） / 脳血管疾患リハビリテーション料（III） / 麻酔管理料（I） / 入院時食事療養（I）

IWAI FULL-ENDOSCOPIC SPINE SURGERY CLINIC
岩井 FESS クリニック

2019年5月に当グループの3院目として、岩井整形外科内科病院の隣に開院致しました。FESSとは、“Full-endoscopic spine surgery”の略で、直径7mmの微小内視鏡を用いた手術のこと。FESS手術の国内第一人者が診療を行います。



名称	医療法人財団 岩井医療財団 岩井 FESS クリニック
所在地	〒133-0056 東京都江戸川区南小岩 8-18-4 第2 杉浦ビル 101
TEL	03-5694-4976
FAX	非公開
開設者	稲波 弘彦
管理者	古閑 比佐志
開院	2019年5月
標榜科目	整形外科

IWAI KEIAIEN
介護老人保健施設 いわい敬愛園



名称	介護老人保健施設 いわい敬愛園
所在地	東京都江戸川区南小岩 8-13-5
TEL	03-5693-8341
開設者	稲波 弘彦
管理者	谷口 清和
療養室	4人室：11室 2人室：1室 個室：5室

MEDICHECK IMAGING CENTER
メディチェック画像診断センター



2019年3月 事業を終了いたしました。

名称	メディチェック画像診断センター
所在地	東京都江戸川区南小岩 8-17-2
TEL	—
開設者	稲波 弘彦

2018年度施設別職員数

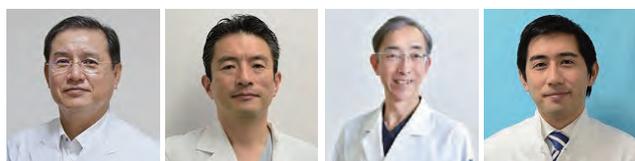
職種	岩井病院		稲波病院		いわい敬愛園		MIC		財団計	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師	10	53	14	37	2	0	1	8	27	98
技師 [*]	29	3	21	3	5	0	2	0	57	6
正看護師	49	9	49	6	1	2	1	1	100	18
准看護師	7	2	4	0	6	1	2	0	19	3
看護助手	15	2	10	1	0	0	0	0	25	3
技師助手	0	3	0	2	1	0	0	0	1	5
事務員	30	3	23	1	8	0	3	0	61	3
クランク	6	0	8	0	0	0	0	0	14	0
介護士	0	0	0	0	14	19	0	0	14	19
介護福祉士	0	0	0	0	4	0	0	0	4	0
小計	146	75	129	50	41	22	9	9	325	156
合計	221		179		63		18		481	

※2019年3月末時点

※ 技師：薬剤師、放射線技師、検査技師、臨床工学技師、理学療法士、栄養士等

医師紹介

岩井病院・FESSクリニック



理事長 稲波 弘彦
 岩井病院長 高野 裕一
 クリニック院長 古閑 比佐志
 クリニック副院長 岩井 宏樹

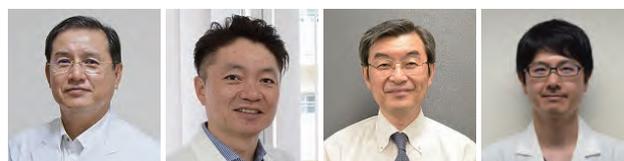


副院長 鯉田 勲
 横須賀 純一
 石橋 勝彦
 藤田 宗義



添田
 村上 優子
 関 雅楽子

稲波病院



理事長 稲波 弘彦
 副院長 湯澤 洋平
 副院長 内山 英司
 山口 玲



金子 剛士
 瀬川 知秀
 柳澤 和芳
 平井 志馬
 滝沢 崇



平田 真美
 源田 正
 佐藤 麻衣子
 竹政 和彦

2018年度 岩井グループ ハイライト

● 検診事業を終了、岩井 FESS クリニックの開設・岩井病院の改修工事を決定

2019年3月29日をもって、メディチェック画像診断センター（MIC）で実施していたPET-CT検査・法定健診・人間ドック等、全ての事業を終了いたしました。

MICの事業終了に伴い、2019年度からの岩井 FESS クリニックの開設と、岩井整形外科内科病院の改修工事着工を決定しました。

● 岩井病院 外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）認証を取得

2018年5月、岩井整形外科内科病院が、外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）認証を取得しました。JMIPとは、外国人患者に対して、安心・安全な医療提供を円滑に行うことのできる医療機関を認証する制度です。

岩井病院を受診される患者さんの約2%が外国籍の患者さんということもあり、小型翻訳機の導入や、院内文書の外国語訳など、様々な取組みを進めております。

● 岩井病院 病院機能評価 5回目の更新認定を取得

2018年9月、岩井整形外科内科病院が日本医療機能評価機構による病院機能評価の更新認定を受けました（3rdG:Ver.1.1）。1997年に最初の認定を受けてから5回目の更新となり、患者さんが安心して当院での医療をうけられるよう、継続して医療の質を維持しております。

● 稲波病院 3.0 テスラ MRI を導入

2018年7月、稲波脊椎・関節病院に3.0テスラのMRIを導入しました。これまで、1.5テスラMRI1台のみの稼働でしたが、検査待ち期間が長く、患者さん・紹介元医療機関の皆様にご迷惑をおかけしておりました。

導入された3.0テスラMRIは、ワイドボア70cmと広く、狭いところが苦手な患者さんでも検査が可能、サイレント・スキャンで静かな環境で検査が可能など、より患者さんの満足度向上に特化した特徴を有しております。

2018年度岩井グループ手術件数

術式	岩井病院	稲波病院	財団計
内視鏡下腰椎椎間板摘出術 (MED)	339	416	755
内視鏡下頸椎椎間板摘出術 (MECD (FECF))	43	0	43
完全内視鏡下腰椎椎間板摘出術 (FED (PELD))	219	93	312
内視鏡下椎弓切除術 (MEL)	317	292	609
内視鏡下頸椎椎弓切除術 (MECL)	27	49	76
内視鏡下椎弓形成術	234	128	362
頸椎前方固定術	10	29	39
頸椎椎弓形成術	79	38	117
後方椎体固定術 (PLIF)	175	105	280
内視鏡下腰椎前方固定術 (X-LIF)	15	133	148
その他 (脊椎)	18	69	87
人工関節置換術 (股)	39	20	59
人工関節置換術 (膝)	46	0	46
関節鏡下十字靭帯断裂形成 (ACL)	2	251	253
椎間板内酵素注入療法 (ヘルニコア注入)	25	15	40
経皮的レーザー椎間板減圧術 (PLDD)	0	2	2
その他	32	164	196
合計	1,620	1,804	3,424

● 椎間板内酵素注入療法 (ヘルニコア注入) を新規採用

2018年度より腰椎椎間板ヘルニアの新しい治療法である「ヘルニコア」を採用。手術治療と保存治療の中間に位置する治療方法として発売前より注目を集めており、接種を希望される患者さんが多くいらっしゃいます。

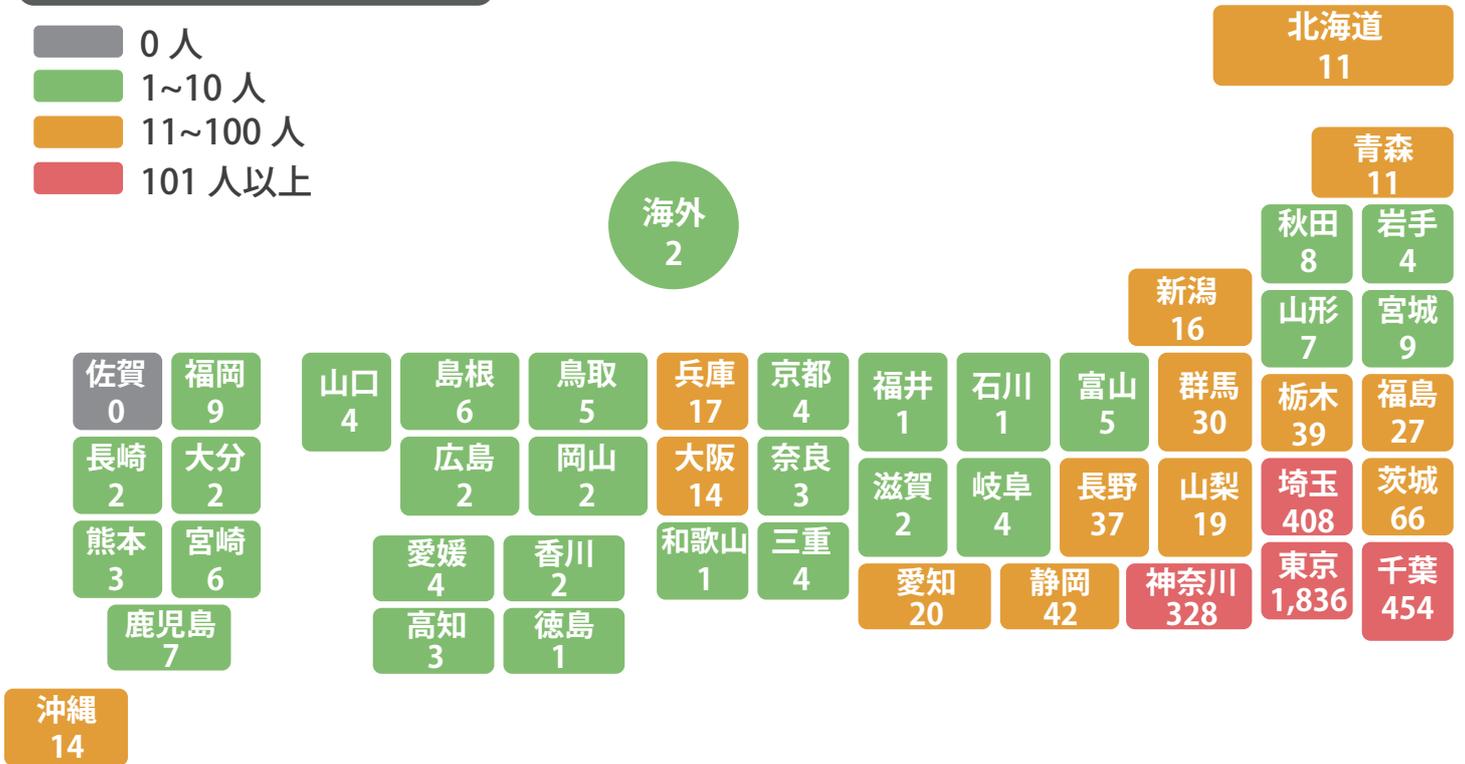
● 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下手術件数が大幅伸長

2017年11月に稲波医師がVTR出演したテレビ番組の影響が続いており、前年度比大幅伸長となりました。

2018年度 岩井グループ 手術患者分布図

脊椎手術人数 凡例

- 0人
- 1~10人
- 11~100人
- 101人以上



地域	人数	比率
東京都	1,836	52.4%
東京都以外	1,666	47.6%

手術を受けられた患者さんの約半数は、東京都外にお住まいの患者さんです。
遠隔地からでも安心して来院されています。

脊椎内視鏡下手術 国内における岩井グループのシェア



当グループは国内で行われる脊椎内視鏡下手術の1割強を実施しております（脊椎固定術に関しては国内症例の約4割）。

2017年の国内症例数19,237件のうち、当グループでは2,215件を実施しており、11.51%のシェアとなります。2015年は10.13%、2016年は10.79%と、着実にシェアを伸ばしています。

※ 参考文献：日本整形外科学会雑誌 第93巻 第1号（2019年1月発刊）

2018年度岩井グループ学会発表件数

医師を中心として、リハビリなどのコメディカルや事務部門も積極的に学会・研究会等で、自身の研究成果を発表しています。

岩井整形外科内科病院			稲波脊椎・関節病院		
整形外科	高野 裕一	9件	整形外科	稲波 弘彦	3件
	古閑 比佐志	6件		内山 英司	2件
	横須賀 純一	1件		湯澤 洋平	2件
	石橋 勝彦	1件		真鍋 和	8件
	藤田 宗義	1件		大科 将人	8件
			小松 淳	1件	
			角田 健	2件	
			リハビリ	小林 将貴	1件
			事務部門	亀山 裕史	1件
				北村 果納子	3件
岩井整形外科内科病院計		18件	稲波脊椎・関節病院計		31件
岩井グループ計 49件					

2018年度岩井グループ論文発表件数

当グループでは、日本語論文だけでなく、英語論文も積極的に発信しています。医学論文雑誌側から、論文の精査（レビュー）を依頼される医師も在籍しています。

岩井整形外科内科病院			稲波脊椎・関節病院		
整形外科	古閑 比佐志※	1件	整形外科	内山 英司	1件
	石橋 勝彦	1件		金子 剛士	3件
	藤田 宗義	1件		井上 泰一	1件
	猪俣 保志	1件		齊木 文子	1件
	岩井整形外科内科病院計	4件		稲波脊椎・関節病院計	
岩井グループ計 10件					

※当院医師は責任著者ではないが、共同研究者として協力

2018 年度 岩井グループ 学会発表一覧（医師）

日付	主題	発表者	発表学会
2018 年 4 月	中下位頸椎後方手術で頭頸位を定量的に変換できる GSS 頭蓋固定器は、頭蓋頸椎移行部手術でも定量的に変換できるか？	真鍋 和	第 47 回日本脊椎脊髄病学会 学術集会
2018 年 4 月	頸椎 X 線と頸椎 MRI における saggittal alignment の相違	大科 将人	第 47 回日本脊椎脊髄病学会 学術集会
2018 年 4 月	頸椎椎間孔除圧に対する oblique sagittal CT と 3D surface reconstruction CT の有用性	大科 将人	第 47 回日本脊椎脊髄病学会 学術集会
2018 年 4 月	頸椎前方固定術後の骨癒合評価	大科 将人	第 47 回日本脊椎脊髄病学会 学術集会
2018 年 5 月	Radiological Fusion Criteria Of Postoperative Anterior Cervical Discectomy And Fusion—Systematic Review	大科 将人	Global Spine Congress 2018
2018 年 5 月	Endoscopy-assisted tubular surgery improves the QOL in the patients with lumbar herniated nucleus pulposus; An analysis using JOA Back Pain Evaluation Questionnaire (JOABPEQ)	小松 淳	第 45 回国際腰痛学会
2018 年 5 月	Whom Our Clinical Data Belong To?	稲波 弘彦	2018 TISMISS Spring Summit Forum
2018 年 5 月	The Extraforaminal Stenosis At L5/S1 Level, Skeletal Study And Cadaveric Dissections And Diagnostic Technique And Surgery	稲波 弘彦	2018 TISMISS Spring Summit Forum
2018 年 5 月	A Less Invasive Surgery Using PELD System Against L5 Nerve Injury Caused by Lumbar Foraminal Stenosis	古閑 比佐志	2018 TISMISS Spring Summit Forum
2018 年 5 月	Two Microendoscopy-Assisted Techniques for Lumbar Interbody Fusion:ME-PLIF & ME-XLIF	古閑 比佐志	2018 TISMISS Spring Summit Forum
2018 年 5 月	脊椎低侵襲手術の現状と近未来展望	高野 裕一	第 91 回日本整形外科学会 学術総会
2018 年 6 月	腰椎椎間孔狭窄による L5 神経根障害に対する PELD を用いた低侵襲手術	古閑 比佐志	第 33 回脊髄外科学会
2018 年 7 月	高度に migration した腰椎椎間板ヘルニアに対する隣接椎間からの経皮的内視鏡下髄核摘出術	古閑 比佐志	第 8 回低侵襲・内視鏡 脊髄神経外科研究会
2018 年 7 月	PELD 用に新たに国内で開発した鉗子類の有用性	古閑 比佐志	第 8 回低侵襲・内視鏡 脊髄神経外科研究会

日付	主題	発表者	発表学会
2018年 7月	腰部脊椎狭窄症に対する内視鏡下棘突起縦割腰椎椎弓切除術	横須賀 純一	第8回低侵襲・内視鏡 脊髄神経外科研究会
2018年 7月	後縦靭帯骨化を含む腰椎椎間板ヘルニアに対し PELD が有効であった1例	石橋 勝彦	第8回低侵襲・内視鏡 脊髄神経外科研究会
2018年 7月	PELD(posterolateral approach) で治療した分離を伴う上 行性腰椎椎間板ヘルニア	藤田 宗義	第8回低侵襲・内視鏡 脊髄神経外科研究会
2018年 7月	How to Obtain Quantitative Cervical Sagittal Alignment during Posterior Cervical Surgery?;A new skull clamp positioning device	真鍋 和	BIT' s 5th Annual World Congress of ORTHOPAEDICS-20
2018年 7月	Evaluation of Neck Circumference as a Predictor of Postoperative Retropharyngeal Hematoma after Anterior Cervical Fusion	湯澤 洋平	SPINE ACROSS THE SEA
2018年 7月	Utility of Oblique Sagittal Reformatted and Three-Dimensional Surface Reconstruction Computed Tomography in Foraminal Stenosis Decompression	大科 将人	SPINE ACROSS THE SEA
2018年 7月	Radiological Fusion Criteria of Postoperative Anterior Cervical Discectomy and Fusion: Systematic Review	大科 将人	SPINE ACROSS THE SEA
2018年 9月	脊椎固定術に対する脊椎インストレーション 手技（外保連試案）の実態調査	高野 裕一	第11回日本 MIST 研究会
2018年 9月	気管挿管困難の既往のある患者の麻酔経験	角田 健	日本麻酔科学会関東甲信越・ 東京支部第58回 合同学術集会
2018年 9月	頸椎後方手術において挿管チューブが大きく湾曲する 要因はなにか？ - 頸椎矢状面アライメント・前歯の有 無との関係 -	真鍋 和	日本麻酔科学会中国・四国 支部第55回学術集会
2018年 9月	Half-Mini-Bunnell 法で治療したプロ選手のアキレス腱 断裂の復帰について	内山 英司	第44回日本整形外科 スポーツ医学会
2018年 9月	脊椎手術が必要な骨粗鬆症患者の術前評価と薬物治療 の意義	高野 裕一	第25回日本脊椎・脊髄神経 手術手技学会
2018年 9月	脊椎低侵襲手術と医療経済の「明暗」	高野 裕一	第27回日本脊椎インスト ルメンテーション学会
2018年 9月	人工股関節術後に脊椎・骨盤アライメントが得られる か？	真鍋 和	第27回日本脊椎インスト ルメンテーション学会
2018年 9月	強直性脊椎炎の患者群において頭蓋頸椎移行部の強直 と C2 high riding VA に関係はあるか	真鍋 和	第27回日本脊椎インスト ルメンテーション学会

日付	主題	発表者	発表学会
2018年 10月	最新の腰痛治療・手術	稲波 弘彦	美立健康協会 2018秋セミナー
2018年 11月	脳性麻痺の患者で MEP を測定した 1 症例	角田 健	日本臨床麻酔学会 第 38 回大会
2018年 11月	ACL 再建術（早期の回復・復帰を目指して）	内山 英司	第 29 回日本臨床スポーツ 医学会
2018年 11月	強直性脊椎炎の患者群において頭蓋頸椎移行部の強直と C2 high riding VA、胸椎後弯に関係はあるか	真鍋 和	第 52 回日本側弯症学会 学術集会
2018年 11月	人工股関節術後に脊椎・骨盤アライメントは変化するか	真鍋 和	第 52 回日本側弯症学会 学術集会
2018年 11月	脊椎外科と重症骨粗鬆症の薬物治療	高野 裕一	川崎市整形外科医会 病診連携懇話会
2018年 11月	背骨や腰の痛みの体にやさしい治療を目指して	高野 裕一	白根商工会工業部会・ 商業部会（公社） 新潟法人会白根地域部会
2018年 11月	PELD 用に新たに国内で開発した鉗子類の有用性	古閑 比佐志	第 21 回日本低侵襲 脊椎外科学会
2018年 12月	腰椎疾患に対する MED と MEL の実際 —安全な手技と研修システム—	高野 裕一	第 31 回日本内視鏡外科学会
2018年 12月	レッツトライ！整形外科手術 1,2	高野 裕一	第 29 回日本リウマチ学会 関東支部学術集会
2019年 3月	Correlation and differences between cervical sagittal alignment parameters on cervical radiographs and magnetic resonance imaging	大科 将人	Cervical Spine Research Society Asia Pacific Section 2019
2019年 3月	A comparison of the free-hand sagittal trajectories for inserting pedicle screws between C7 and T5	大科 将人	Cervical Spine Research Society Asia Pacific Section 2019

2018年度岩井グループ学会発表一覧（コメディカル・事務）

日付	主題	発表者	発表学会
2018年 5月	当院の外国人患者受入れ体制整備について	北村 果納子	医療従事者のための外国人患者受入れ対策勉強会 In 浅草
2018年 6月	平成30年度診療報酬改定への対応（入院部門を中心として）	亀山 裕史	東京都看護協会教育部 トピックス研修
2018年 6月	当院の外国人患者受入れ体制について	北村 果納子	国際病院事務管理研究会
2018年 11月	運動後の膝関節弛緩性と前十字靭帯損傷膝の半月版合併損傷の関連性について	小林 将貴	第29回日本臨床スポーツ 医学会
2018年 11月	脊椎内視鏡手術適応患者に対するセカンドオピニオンを遠隔診療で提供することの可能性	北村 果納子	第22回日本遠隔医療学会 学術大会

2018年度岩井グループ論文発表一覧

日付	主題	発表者	発表学会
2018年 4月	一流バレエダンサーの前十字靭帯損傷事例に見る損傷のメカニズム, 診断, 治療, 舞台復帰まで	内山 英司	振興医学出版社 舞台医学入門
2018年 6月	Percutaneous endoscopic lumbar discectomy via adjacent interlaminar space for highly down-migrated lumbar disc herniation: a technical report	猪俣 保志	Journal of Spine Surgery
2018年 6月	Microendoscope-assisted posterior lumbar interbody fusion: a technical note	齊木 文子	Journal of Spine Surgery
2018年 8月	血小板減少合併肝硬変患者に対しルストロンボパグ投薬後に脊椎内視鏡手術を行った1例	金子 剛士	臨床雑誌整形外科 69巻9号 (2018年8月) 臨床室
2018年 8月	内視鏡下椎間板摘出術 (MED) における学習曲線の特徴	井上 泰一	Journal of Spine research
2018年 8月	A less invasive surgery using a full-endoscopic system for L5 nerve root compression caused by lumbar foraminal stenosis	石橋 勝彦	Journal of Spine Surgery
2018年 10月	The modified transforaminal endoscopic technique in treating intracanalicular combining foraminal and/or extraforaminal lumbar disc herniations.	Zhang Y ※ 古閑 比佐志	Quantitative Imaging in Medicine and Surgery

※当院医師は責任著者ではないが、共同研究者として協力

2018 年度 岩井グループ 手術見学受け入れ人数

当グループでは脊椎内視鏡下手術における医療の質向上のため、教育活動の一環として他医療機関医師の手術見学を受け入れております。近年では、国内の病院だけでなく、海外の医師も見学に来られています。

職種	岩井整形外科内科病院		稲波脊椎・関節病院		グループ計
	国内	海外	国内	海外	
医師	17	2	66	2	87
看護師	8	0	9	0	17
合計 (のべ人数)	25	2	75	2	92
実人数	20		33		58



2018 年 8 月 信州大学整形外科より (前列右 2)



2018 年 9 月 ネパール人医師 (左 2)

2018年度 院外に向けた教育・研修の主な取組み

● 『若手脊椎外科医のための内視鏡手術ガイド』 を刊行

2018年11月26日『若手脊椎外科医のための内視鏡手術ガイド』が刊行されました。本書は、岩井グループ理事長の稲波医師が監修、岩井整形外科内科病院 副院長の古閑医師が編集を務め、各章を岩井グループ在籍医師または過去に在籍していた医師がメインで執筆を担当しました。電子版では、本文全文はもちろんのこと、内視鏡手術の動画閲覧も可能です。

これから脊椎内視鏡手術を学ぶ若手医師だけでなく、ステップアップを目指す医師にも勧められる書籍です。



● 岩井病院 臨床修練医の受け入れを開始

岩井整形外科内科病院は、2017年6月付で「臨床修練病院」の指定を受けました。

日本の医師免許を持たない外国人医師は、日本国内で診察や検査、手術などの診療行為を行うことが認められていません。しかし、厚生労働大臣が臨床修練病院に指定した病院に関しては、指導医の監督下であれば、外国人医師が診療行為（処方せんの交付を除く）を行っても良いことになっています。2018年度は台湾より2名の修練医を受け入れました。



● 岩井病院 手術室看護師向けのセミナーを開催

2018年9月、岩井整形外科内科病院にて、「SENSE (Spine expert nurse seminar)」を開催しました。SENSEとは、当院の手術室看護師の役割や手術手技を、他の病院の看護師さんに学んでいただく体験型セミナーです。今回で3回目の開催となり、様々な医療機関の看護師さんに参加していただきました。



● 稲波病院 地域医師との交流勉強会を開催

2018年10月、製薬会社と稲波脊椎・関節病院の共催で「第3回 南東京脊椎関節サロン」を開催しました。

主に近隣の医療機関の先生方との交流を深める目的で、今回で3回目の開催となったサロンですが、最新治療についての有意義な情報交換の場となっています。



2018年度 医療の質向上に向けた取組み

● 各種勉強会を開催

院内において、医療安全や感染症に関する勉強会を全職員を対象として開催しております。

また、職員教育の一環として、ゲノムやパブリックリレーションズの専門家を招へいし、講演していただきました。



● メディカルセーフティ検定

岩井整形外科内科病院にてメディカルセーフティ検定が行われ、各部署の希望者が受験しました。メディカルセーフティ検定とは、医療現場でのトラブルに適切に対応するために、必要な知識を習得し、患者さんに安心・安全な医療を提供するのに役立つ検定です。現在、岩井病院には14名の検定合格者がいます。



● 脊椎内視鏡下手術 動画ファイル・患者さんへの質問票回収件数推移

当グループでは内視鏡下手術の際に、内視鏡に写った映像をデータとして保管しております。データは匿名化し、医師の研修や教育などに活用しています。また、手術を受けられる患者さんに対して、手術前と手術後に複数回、身体の痛みや治療満足度を数値で表した選択型のアンケートをお願いしております。蓄積したアンケート結果は、より良い治療を行っていくために、様々な研究に活用しています。

脊椎内視鏡下手術 動画ファイル件数



脊椎手術患者さんの質問票 回収件数

対象年		岩井病院	稲波病院	財団計
2013年	術前	859	—	859
	うち術後1年回収済み	431	—	431
2014年	術前	1,061	—	1,061
	うち術後1年回収済み	516	—	516
2015年	術前	1,046	229	1,275
	うち術後1年回収済み	441	154	595
2016年	術前	943	681	1,624
	うち術後1年回収済み	487	392	879
2017年	術前	1,047	801	1,848
	うち術後1年回収済み	611	521	1,132
2018年	術前	1,101	1,105	2,206
	うち術後1年回収済み	0	0	0
術前計				8,873
術後回収計				3,553

2018年度 岩井グループ 広報・取材 一覧

当グループでは、広報活動に力を入れており 2018年度も多くの取材依頼をいただきました。

時期	媒体	対象医師	掲載メディア・内容
4月	新聞	古閑比佐志	日刊ゲンダイ「脊柱管狭窄症が疑われる2つのポイント」
4月	雑誌	稲波 弘彦	毎日ムック「予約殺到！スゴ腕の専門外来」ガイドBOOK
5月	新聞	古閑 比佐志	日刊ゲンダイ「股関節の痛みを取りたいチェックすべき2つの原因」
5月	雑誌	稲波 弘彦	FRIDAY「日本一の名医が語る腰痛の真実」
6月	雑誌	稲波 弘彦	最新医療経営 Phase3「病院新時代 正確でピンポイントな診断と治療で個々の患者の幸せを追求」
6月	雑誌	稲波 弘彦	日経 MOOK「日経実力病院調査 2018～2019」
7月	雑誌	古閑 比佐志	月間新医療「オンライン診察の普及と可能性 セカンドオピニオンを対象とした遠隔医療の実践」
7月	新聞	古閑比佐志	毎日新聞「訪日客の治療に壁 体制追いつかず未払い健在」
8月	WEB	古川 幸治	アステリア株式会社「Handbook 導入事例」
9月	雑誌	稲波 弘彦	日経ヘルス「効く NEWS 注射による腰椎の椎間板ヘルニア治療」
9月	雑誌	稲波 弘彦	壮快「脊柱管狭窄症は自分で治せる」
11月	新聞	稲波 弘彦	夕刊フジ「90代の患者も受けられる、脊柱管狭窄症の低侵襲手術」
11月	新聞	岩井 宏樹	夕刊フジ「2泊3日で退院できる超低侵襲の椎間板ヘルニア手術」
12月	新聞	稲波 弘彦	スポーツメディスン 12月号特集「腰痛治療を考える」
3月	雑誌	稲波 弘彦	マキノ出版ムック『壮快』特別編集「脊柱管狭窄症は自分で治せる」

2018年度 社会・地域貢献活動

● SDGs への取組みを開始

2015年に国連で採択された、持続可能な開発目標「SDGs (Sustainable Development Goals)」を、当グループでも掲げ、環境や教育、格差是正への取組みを進めています。当グループは、医療法人として日本で初めて、2019年4月グローバルコンパクトネットワークジャパンに加入しました。職員は17の目標をバッジとして制服に着用し、SDGsへの意識を高めています。



SDGs 17の目標のうち当グループが特に取組みを進めている目標



3 すべての人に健康と福祉を

当グループは医療法人であり、日々多くの患者さんや利用者の方々に対応しております。一人でも多くの方の幸せに資する医療をご提供できるよう、尽力しております。



4 質の高い教育をみんなに

脊椎内視鏡下手術の全世界的な普及のために、教科書『若手脊椎外科医のための内視鏡手術ガイド』の刊行、臨床修練医の受け入れなどの取組みを行っております。



7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさを守ろう

当グループでは、これまで二酸化炭素排出権購入によるカーボン・オフセットや、グリーンカーテンプロジェクトに取り組んでまいりました。今後も、省エネルギー・省資源の推進に取り組んでまいります。



10 人や国の不平等をなくそう

当グループでは、国による医療レベルの格差を是正するため、臨床修練医をはじめとする外国人医師の研修・見学の受け入れを進めています。

来年度に向けて

● 岩井病院 改修工事の進行

2019年4月より、岩井整形外科内科病院の改修工事に着手いたしました。今回の工事によって、手術室が2室から3室になるほか、MRIが2台体制となり、外来エリアも拡張します。患者さんや来院される方の利便性が高く、快適にお過ごしいただける空間作りを進めてまいります。

工事の竣工は2022年を予定しており、2017年に既に改修を行った病棟エリア以外は全て工事の対象となります。

患者さんやご来院いただく患者さんには、振動や騒音などでご迷惑をおかけすることが予想されますが、安全第一で工事を行ってまいります。



工事のおおまかな行程表

工事エリア		2019年	2020年	2021年
B1	手術室構築	■		
1F	MIC 解体	■		
	新放射線エリア構築	■		
	新厨房構築		■	
	外来エリア構築		■	■
	医事課構築			■
2F	2床室構築	■		
3F	リハビリ室構築		■	
4F	会議室等構築		■	